

第七中学校区における市立こども園設置に関する説明会 会議録

【1. 開催日時・場所】

平成 29 年 5 月 25 日(木) 午後 1 時 30 分～午後 2 時 15 分 香澄幼稚園遊戯室

【2. 出席者】

- ・ 保護者 9 名(年長組 6 名・年少組 3 名)、その他 7 名
- ・ 市立香澄幼稚園(滝田園長・伊藤教頭)
- ・ 習志野市(小野寺こども政策課長・松岡同課施設係長・増谷主査・小田)

【3. 内容】

- ・ 第七中学校区のこども園設置について

【4. 配布資料】

- ・ [別紙] 第七中学校区における市立こども園の設置について

【5. 説明会概要】

1. 開会挨拶

<滝田園長>

本日は、第七中学校区における市立こども園の設置について、こども部より説明があります。今日のお話で疑問になることがございましたら、遠慮なく聞いてください。

2. 第七中学校区のこども園設置についての説明

<小野寺こども政策課長>

- ※ 別紙資料に基づき説明しました。
- ※ 資料の説明に加え、地域バランスを考慮し、香澄幼稚園と秋津幼稚園をあわせた上、香澄幼稚園にこども園を整備することを検討していることを説明しました。
- ※ 平成 30 年度に整備し、平成 31 年 4 月より開園すること、平成 30 年度の園児募集の際には周知していくことを併せて説明しました。

3. 質疑応答

<保護者>

習志野市に引越してきたとき、小学校と幼稚園が併設されており、良い環境と思っていましたが、袖ヶ浦東幼稚園もなくなり、香澄幼稚園もなくなっていくのは悲しいです。

<保護者>

袖ヶ浦 6 丁目に住んでいますが、袖ヶ浦東幼稚園がなくなったので、香澄幼稚園まで通うこととなり、今度は、香澄幼稚園がなくなり、こども園になるとのことです。

こども園化の前に、今後の小学校の有り方として、袖ヶ浦東小学校や香澄小学校の在籍児童も近年少なくなってきていますので、早急に何らかの対応はできないでしょうか？

学級数が一クラスになった時点で、早く検討してほしかったです。

幼稚園と小学校の学区が同じであることが、習志野市の売りだったはずです。

<市>

本日は、第七中学校区へのこども園を設置することを説明させていただきたいため、幼稚園と小学校の問題は切り離して考えていただきたいと思います。

ただし、「習志野市公共施設再生計画」においては、学校施設の再編について触れられており、これからの課題として御理解いただきたければと思います。

<保護者>

こども園にするメリットはなんですか？

<市>

保護者の就労環境にかかわらず、子どもたちが同じ環境の中で、教育・保育を受けることができることです。

<保護者>

平成 26 年度において、「子ども・子育て支援新制度」に関して説明を受けた際に、第七中学校区におけるこども園整備は、すぐではないとのことでした。

こども園を整備する際は、少なくとも 2~3 年前に周知すると言っていたし、短時間児の 3 歳児保育も実施しないとも聞いていました。急に、こども園の設置の話がきて驚いています。秋津幼稚園の保護者も納得しないのではないのでしょうか？

また、袖ヶ浦こども園のときのように工事が遅れるといったことで、子どもたちの不安につながらないか心配です。

<市>

香澄幼稚園や秋津幼稚園の入園者数は、近年、少ない状況で推移してきており、こども部では、これまでも対応策を検討してきました。

現在、年少組の保護者の皆様には、入園者数が 5 名という状況がわかった時点で、こども部でお話をさせていただき、あらためて御入園の御意向を確認させていただくこともありました。

秋津や香澄地区の子どもの数は、今後も増加が見込めない中で、園児にとって、5 年、10 年先ではなく、今、望ましい環境づくりを行う必要があると考えた結果でありますので御理解いただければと思います。

<保護者>

震災の影響で入園のニーズがへってしまったのではないのでしょうか？

<市>

教育委員会では学級数推計を実施しており、それによると、震災のかなり以前から減少しているようです。

香澄や秋津地域は、大きな開発事業を見込むことができず、今後、少子高齢化が進んでいくことが予想されるかもしれません。

<保護者>

園児数が少ない中で、PTA 活動を行うのは保護者に負担がかかっています。

1 人で 2~3 役をやっています。働いている保護者が多くなっている状況の中で、PTA 活動は時代遅れであると思いますが、どのように考えていますか？

<保護者>

PTA 活動は保護者と先生方の問題ですので、別の機会に話し合います。

<保護者>

長時間児の保育料はどのように決まるのでしょうか？

<市>

幼稚園保育料と同様に御家庭の所得に応じて、細かく保育料の階層を定めています。

<保護者>

こども園の短時間児の定員が 20 名となっていますが、秋津幼稚園と香澄幼稚園を合わせて 20 名ということですか？

定員を超えた場合は抽選となりますか？

<市>

定員を超えた場合は、基本的には抽選となりますが、定員総数 30 名の中で、長時間児や短時間児の需要のバランスを見て、割合を変えるなどの対応はできます。

<保護者>

改修工事の日程はどうなっていますか？

<市>

主な工事内容は、教室へのエアコンの設置、トイレの改修、教室内の改修等がありますが、大きな音の出る工事は、夏休みに集中して行うなど対応していきたいと思います。

しかしながら、夏休みだけで全ての工事が終わらないこともあるかもしれません。その際は、配慮しながらの対応となりますので御理解いただきたいと思います。

<保護者>

秋津幼稚園の跡はどうなりますか？

<市>

現在のところ具体的な計画はありませんが、そのままではいけないと考えています。子どもたちのため、地域とのつながりのために何か活用できないか、今後、考えたいと思います。

<保護者>

こども園に切り替わる際、子ども達にとっては、少人数体制から大人数体制に環境が急激に変わり、大きな負担となります。

現状でも、幼稚園どうしの交流があっても良いのではないのでしょうか？交流のためにバスを出すことはできませんか？

<市>

子どもたちへの配慮として、どのような対応ができるかは、今すぐに回答できませんので、持ち帰らせていただきます。

幼稚園どうしの交流にバスを出すことについては、課題の多いことだと考えます。

費用面や先生方の配置の問題もあります。

今すぐ、できることとしては、小学校との交流かと思います。

<保護者>

第2子、第3子の保育料の減額はどのようにですか？

<市>

長時間児については、0～6歳の間で第2子、第3子がいる場合、第2子が半額、第3子が無料となります。

短時間児については、3歳～小学校3年生までの間で、第2子が半額、第3子が無料となります。

<保護者>

現在、年少で、年長に上がった際に工事が行われることになりましたが、どんな影響がありますか？

<市>

園舎を移すようなことはなく、大きな工事も予定していないため、工事期間中も通園できます。

<市>

今後、6月から7月にかけて、香澄・秋津地域のまちづくり会議でも説明をさせていただきます。そこで、頂戴した御意見や秋津幼稚園の保護者のみなさまの御意見につきましては、改めて、説明会を開催する予定でございますので、その際に御紹介させていただきます。

本日は、香澄幼稚園の場所にこども園を設置したいということを、まず、お話しさせていただきました。

今日のお話を家に持ち帰れば、色々と思われることもあるかと思えます。また、御意見を頂戴させていただく機会を設けたいと思っています。

4. 閉会

《問合せ》

習志野市こども政策課 電話番号 047-451-1151(内線:442・433)

